

福島県PTA連合会



PTA 福島 第111号

県P連活動スローガン **子と親とが 共に育つ PTA活動を**

編集：調査広報委員会 印刷：泉印刷所

「こねごと」



福島県教育庁社会教育課長
鈴木 基之

いつの間にか令和という響きに違和感がなくなりまして。今年は、オリンピック、パラリンピックが東京を中心に開催されます。本県においても、聖火リレー、ソフトボールや野球の試合が行われ、きっと、大変な盛り上がりになることでしょう。そしてそれは、福島県の今を、復興を国内外に発信する重要な機会でもあります。

さて、私が昔勤めていた学校には、PTAに「父親部会」という組織がありました。その名の通り、父親が部員で、役員や担当の教員も男性、いわゆる男会みみたいなものだったように記憶しています。進路指導について教員と保護者、保護者同士で情報を共有し、卒業後の子どもたちの進路を真剣に考える会議が、年に数回あったと思います。また、市連Pのソフトボール大会に出場するため、休業日の土曜日早朝から、男性教員も加わり練習に励んでいました。大会は毎年初戦で負けてしまうのですが、その後明るいうちから長めの反省会を行ったことを覚えています。始めは、会長さんの知り合いのお店で乾杯、慰労し、暗くなつてからタクシーで市内に練り出すこともありまして。当時私は三十代前半でしたので、年上のお父さんがほとんどでした。普段の授業参観等では、お母さんの出席が多く、お父さんたちと関わるという点でも、この父親部会は大変貴重な時間でしたし、何より、お父さん方と話をするのがとても好きでした。

最終的には、子どもたちの進路指導を中心に学校と家庭とで役割分担をしながら進めていくわけですから、お父さん方との関係は、「連携」であり、そして、人と人との「つきあい」であったように思います。今でも、とても懐かしく思い出されます。

県教育長との懇談・要望

十二月三日、成澤会長と副会長五名が県庁を訪れ、鈴木淳一福島県教育長様と懇談し、要望書を提出してきました。教育庁各課の課長様も同席され、本会の要望事項について教育長様より「いいねい」なご回答をいただきました。回答の詳細につきましては、第二回評議員会（二月十八日）で、各郡市連Pの代表の方にお伝えしました。

要望事項

1 不登校やいじめ等、心に不安や悩みを抱える子どもたちへの支援のために

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの継続配置とともに、さらなる配置の拡大のために、体制整備と人員の確保をお願いしたい。

あわせて、スクールカウンセラーの人材育成、養成にも取り組んでいただきたい。

2 少人数教育の継続と教職員の確保について

少人数教育の実施により、個に応じたきめ細やかな指導ができていると考えている。学力向上の他にも様々な場面で少人数教育の効果、成果が指摘されてもいるので、県で推進している少人数教育の継続をお願いしたい。

また、学校教育の充実のために、教職員の確保が絶対条件だと考える。講師や補充教員の確保もお願いしたい。特に、ALITや小学校の英語活動協力員、教員の教育に関する業務を補助する事務作業補助員、保護者の多様な相談に応じられる教育相談員などの配置に取り組んでいただきたい。

3 特別な教育支援が必要な児童生徒の指導の充実のために

学校生活において特別な支援を必要とする児童生徒が増えている。教職員対象の研修の充実やさらなる個に応じた指導が可能となるような指導体制、支援員などの人員の確保をお願いしたい。

4 子どもと向き合う時間の確保のために

超過勤務の縮減等、教職員の多忙化解消に向け具体的な施策が講じられ効果が表れてきている。今後も子どもたちと向き合う時間確保のための具体的な施策をお願いしたい。

5 子どもたちの安心・安全確保のために

通学路における危険箇所の点検や撤去、不審者対策等、子どもたちの安心・安全を守るために取り組んで頂いているが、点検箇所の整備改善については、今後、更なる取り組みが必要であると考える。関係部署とのさらなる連携を図り、通学路の安全確保をお願いしたい。



もくじ

- 福島県教育庁社会教育課長あいさつ…………… P 1
- 県教育長との懇談・要望…………… P 1
- 特色あるPTA活動…………… P 2
- 健全育成委員会より（三行詩）…………… P 3
- 第43回子どもの災害事故防止習字・ポスター展… P 4
- PTA北ブロック研究大会「会津若松大会」お知らせ… P 5
- 事務局からのお知らせ…………… P 6

特集

特色あるPTA活動 ~令和元年度表彰団体から~

いわき市立三和小学校PTA

PTA会長 阿部 稔

5年間の活動を振り返って

本校PTAは、平成二十七年
三和町の五つの小学校の統合を機
に誕生し、五年目を迎えました。
昨年度からは、いわき市で二校目
となるコミュニティ・スクールの
指定を受け、地域とのつながりを
大切にした活動も盛んに行ってい
ます。子どもたちが、地域との交
流を通して、地域に学ぶ「三和ふ
るさと教育」が本校の自慢です。

本PTAは現在加盟件数が六十
九件、児童数は八十七名の小規模
校です。しかし、いわき市の約六
分の一の面積を占める三和町で唯
一の小学校であり、広い学区を有
しています。PTA設立当初は、
各学校の代表者、三和町の十一区
の区長、有識者の方々が集まり、

「三和は一つ」を合い言葉に協議
を重ね、各地の良さを生かしなが
ら活動をスタートさせました。ま
ず着手したのは統合小学校の「校
歌・校章検討委員会」の立ち上げ
でした。歌詞は町民に公募をかけ
た言葉から、曲は「あまちゃん」
で有名な大友良英さんに作曲して
いただき、三和小学校と三和中学
校共通の校歌が誕生しました。

この五年間の活動の積み重ねが
本PTAの礎であり、今回の受賞
に繋がったものと思います。学校、
地域の皆様、そして歴代の先輩方
への感謝の念を新たに、今後も
地域に育つ子どもたちの為、PT
A活動に励んで参ります。



田村市立都路小学校父母と先生の会

会長 吉田 栄光

学校再開・統合を経た本校のPTA活動

東日本大震災とそれに伴う原発
事故により避難を余儀なくされた
旧古道小と旧岩井沢小が元の場所
で再開できたのは平成二十六年の
四月でした。

さらに、児童数減少に伴って平
成二十九年四月には両校が統合し、
都路小学校は現在、創立三年目を
迎えました。これまで、保護者・
地域・学校が一つになり、協力し
て、児童の教育を支える活動に取
り組んできました。

主な活動内容として、子どもた
ちの登下校時の見守り活動、年二
回の広報誌発行、親子ふれあい活
動、科学・工作・スポーツと多岐に
わたる教養講座の実施など、様々
な事業が挙げられます。

中でも、資源回収では会員の
大きな働きと地域の方々の協力によ
り運搬用車両三台分もの資源が集
まったり、奉仕作業には地域の
方々にもボランティアとして参加
していただいたりと、三者が協力
した活動が行われてきました。

現在、児童数の減少に伴い会員
数が減少し、本会でも組織の再編
等の課題も出てきておりますが、
都路の子どもたちの未来を創る教
育活動がより充実したものとなる
よう、今回の日本PTA全国協議
会長表彰を励みに、保護者・地域・
学校が三位一体となって、子ども
たちを見守って参ります。



2019年度「楽しい子育て全国キャンペーン」 三行詩

～家庭で話そう！我が家のルール・家庭のきずな・命の大切さ～

たくさんの小学生・中学生・保護者の皆様から、「きずな・家庭のルール・家庭教育の大切さや命の大切さ」などに関する作品をいただきました。

『日本PTA全国協議会』に、15点の作品を福島県推薦作品として推薦いたしました。全国審査の結果、全国部門賞佳作に大和田陽奈さんの作品が佳作に選ばれました。

全国部門賞・中学生の部・佳作

思ったらはずかしながら「ありがとう」「手伝うよ」働く親への感謝の気持ち
踏み出す一歩 深まるきずな

いわき市立大野中学校 1 年 大和田陽奈

県推薦作品

小学生の部

口ずさむ 校かにパパも じいちゃんも みんなでうたえる うれしいな

鏡石町立第二小学校 2 年 添田 羚愛

テレビが見れないノーメディア ママと背くらべして遊ぶ 視線がママに近づいたことに気付けた
うれしい ノーメディア

会津美里町立本郷小学校 2 年 大堀 藍流

ぼくが初めて見たもの 空でも虫でもない 家族だよ

福島市立御山小学校 5 年 山田 世桜

となりに住んでいるおばあちゃん 毎朝、窓から「おはよう！」と わたしに元気をくれるまほうの言葉

川俣町立福田小学校 5 年 蓮沼さくら

ゲームをしてる時間をお母さんにくれないかと言われた。ぼくの事、もっと知りたいんだって。

福島市立佐原小学校 5 年 遠藤 海空

中学生の部

料理嫌いもういやだと毎日毎日嘆く母 それでも出てくる手作りご飯 愛情感じていただきます。

会津若松市立一箕中学校 2 年 秋山 琥哲

毎日口で大ゲンカ それでも居ないとさびしくて 帰ったらまた遊んでね。お姉ちゃん。

会津若松市立一箕中学校 2 年 國分 侑

留守番する時 テーブルの上には手紙とおかし お母さんの愛情が伝ってくる

会津若松市立一箕中学校 2 年 武田 万亜

痛い痛いと言いながら家事をする祖母 もう少し自分の事も大切にしてくれ もっと長く一緒にいたいから

会津若松市立一箕中学校 2 年 菊地 裕理

一般の部

「男の子は小学校に入ったら、手がかからなくなる」と聞いたことがあるけれど…。

小5の長男、小3の次男、40代の主人…。我が家の男子は一生手がかかりそうです。

福島市立中野小学校保護者 佐藤千恵美

散らかす、汚す、怒る、泣く…子供で大変。だけど、ちょっとした笑顔と寝顔で元気をもらえる。

私の子になってくれて、どうもありがとう。

福島市立北信中学校保護者 松本 裕美

「抱っこして！」心と体が疲れてる。たくさん癒してフル充電。

二本松市立小浜小学校保護者 熊谷麻由美

あたりまえの命 あたりまえの毎日 でも そうじゃないんだ。かけがいのない命

かけがいのない毎日 そう気付けたことが幸せ

鏡石町立第一小学校保護者 橋本 悠

仕事で疲れた母帰宅 かならず息子3人の頬なでて 笑顔と温もりが1番の特効薬

会津若松市立一箕中学校保護者 六角ゆきえ

守ろう！【スマホ宣言】

- 考えて 直接話す 大切さ
- いい写真 それは載せても いい写真？
- MYスマホ 親に預けて NO！スマホ
- SNS 出会いの裏側 SOS

保護者の皆様へ

- ◇お子様の携帯電話にはフィルタリングを!!
- ◇家庭でインターネット利用のルールづくりを!!
- ◇リアル（現実）の素晴らしさを子どもたちへ!!

一人で悩まず
相談してください

• ダイヤルSOS 0120-453-141
• 24時間子どもSOS 0120-916-024

• 警察総合相談 #9110
• 性犯罪被害110番 0120-503-732

【福島県・福島県教育委員会・福島県警察本部】

第43回子どもの災害事故防止 習字・ポスター展

四十三回を数えた今回も、温かいご支援とご協力を頂き開催できたこと、厚く御礼申し上げます。関係の先生方のご理解・ご協力に感謝いたします。

審査の先生方(敬称略)

○習字

- 丹治 英郎 (元福田小学校長)
- 鈴木 幸子 (元蓬萊小教諭)
- 丹野 栄 (元杉田小学校長)
- ポスター
- 熊田 正臣 (元大森小学校長)



▲小1年 東和小 齋藤僚介さん



▲小6年 附属小 渡辺真麻さん



▲中2年 会津学鳳中 高橋咲貴さん

習字の部入賞者

▼小学校の部

- ◆最優秀賞《一年》齋藤僚介(東和)《二年》佐藤希美(松長)《三年》増井一真(平一)《四年》室井悠伍(白河二)《五年》佐久間 遍(三春)《六年》渡辺真麻(附属)
- ◆優秀賞《一年》長沢倅乃(白河二) 酒井彩加(白河三) 鈴木羽空(湯本三)《二年》岩塚結咲(夏井一) 青木溢心(みさか) 志賀悠愛(平二)《三年》岩室莉央(富田東) 遠藤花純(須賀川二) 成田百花(夏井一) 小菅新佳(白河二) 鈴木音弥(鮫川)《四年》齋藤俊輔(東和) 銭高瑠花(石川) 首藤姫奈(玉川) 熊田夢実(白河三) 後藤優亜(附属)《五年》木戸 雫(瀬上) 齋藤ゆうあ(川俣・富田) 二瓶彩良(鶴城) 星野美姫(磐崎) 齋藤結夏(附属)《六年》伊藤亜紗花(瀬上) 安達優衣(富田東) 室井楓伍(白河二) 鈴木玲王奈(平一) 渡邊聖乃(夏井)
- ◆優良賞《一年》鈴木未来乃(石川) 猪狩結愛(三春) 戸田美乃(姥堂) 星野颯汰(磐崎)《二年》緑川 凜(広

ポスターの部入賞者

▼小学校の部

- 戸) 成井 千(白河二) 菅原瑚心(翁島) 丹治明希(附属)《三年》星 佳乃子(須賀川三) 小針 歩(広戸) 高橋実愛(松長) 本多萌音(猪苗代) 尾崎青純(駒形) 吉田壮汰(小川) 小林正継(附属)《四年》熊田凜桜(瀬上) 村澤優奈(広戸) 鈴木心結(小野田) 関根はな(鮫川) 勝見美咲(小金井) 高橋麻裕奈(喜多方二) 佐藤真緒(小名浜一)《五年》武田実久(玉井) 佐藤優愛(沢田) 井上六花(白河二) 根本彩名(みさか) 和知汐夏(熊倉) 一条春歌(城西) 箱崎咲南(夏井)《六年》菅野笑瑚(醸芳) 添田結衣(玉川二) 阿部三和子(みさか) 鈴木壮大(鮫川) 星 蒼泉(鶴城) 眞野蓮実(小金井) 久家美咲(喜多方二)
- ▼中学校の部
- ◆最優秀賞《一年》齋藤さあり(川俣)《二年》高橋咲貴(会津学鳳)《三年》赤間里桜(若松五)
- ◆優秀賞《一年》佐久間新(三春)《二年》森 円花(一箕)《三年》有賀心希(五箇)
- ◆優良賞《一年》橋 玲南(信陵)《二年》五十嵐 茜(南会津)《三年》村上明菜(岩瀬)
- ▼小学校の部
- ◆最優秀賞《一年》森山花(白河二)《二年》平賀麗(白河二)《三年》戸田絢乃(姥堂)《四年》鈴木日奈乃(石川)《五年》有馬結奈(広戸)《六年》古市陽菜子(須賀川二)
- ◆優秀賞《一年》鈴木未来乃(石川)《二年》鈴木心柳(広戸)《三年》鈴木李彩(みさか)《四年》本多悠真(白河二)《六年》水野羽菜(浅川)
- ◆優良賞《一年》木村瑠良(玉井)《二年》藤田和美(白河三)《三年》山寺咲翠(須賀川二)《四年》渡邊文晶(白河三)《六年》山本真紀(鶴城) 山本実紀(鶴城)
- ▼中学校の部
- ◆最優秀賞《二年》鈴木茜音(浅川)
- ◆優秀賞《二年》三瓶瑞希(白沢)《二年》佐藤 花(白河中央)
- ◆優良賞《二年》迎 凌太(浅川)



▲中2年 浅川小 鈴木茜音さん



▲小5年 広戸小 有馬結奈さん



▲小4年 石川小 鈴木日奈乃さん



▲小3年 姥堂小 戸田絢乃さん

令和2年度 第52回日本PTA東北ブロック研究大会・第68回福島県PTA研究大会



会津若松大会

令和2年9月5日(土)・6日(日)

趣旨

変化が加速する時代の中で、子どもたち一人ひとりが地に足をつけ生きてもらいたいと願うのは、全ての保護者に共通の思いでしょう。その思いを形にする話し合いのキーワードとして、私たちは【希望】【創造】を考えました。【希望】・・・子どもたち一人ひとりが自分のよさを発揮し、希望や夢をもって生きていく基盤を創っていくPTA。【創造】・・・子どもたちが一人ひとりの希望や夢を実現し、自他の生命や人権を大切に、大きな花を咲かすことができるよう、新しい時代に即した取組を創っていくPTA。

大いに議論し学び合い、日々親としてがんばっている者どうし絆をしっかりとつなぐため、本大会を開催します。

大会主題

『【希望と創造】集おう！ 義をつなぐ会津の地へ』
～令和を拓く子どもたちのために～

主催

東北ブロックPTA協議会、福島県PTA連合会

主管

会津若松市父母と教師の会連合会

会場

全体会：会津風雅堂 分科会：6会場

参加者

東北各県・仙台市PTA会員
並びに関係者 1,800名

日程

		12:15	13:30	16:00
5日(土)	9:00	9:20	9:40	11:10
				12:40
				12:45
6日(日)	受付	アトラクション	開会行事・表彰式・次期開催地挨拶	記念講演
				閉会行事

分科会

※各郡市P連ごとの参加要請数は第2回評議員会でお知らせしたとおりです。

	研究内容	討議の視点
第1分科会 組織運営	PTA活動を活性化するためには	○会員の活動意欲を高める工夫 ○活性化させるための組織の在り方
第2分科会 地域連携	PTA活動を中核とした地域連携活動のあり方 ～地域を愛する子どもを育成するために～	○家庭・学校・地域をつなぐPTAの役割とコミュニティ・スクール ○地域に根付く農業や伝統文化を愛する子どもを育成するPTAの実践
第3分科会 教育環境	子どもとともに成長するために (大人もかなえる「あいづっこ宣言」)	○家庭教育で大切にしたい子育てのよりどころについて
第4分科会 健康安全	ネット時代を生き抜くためには	○家庭におけるネットとの関わり方 ○OA1時代におけるネットとの共存
第5分科会 家庭教育	家庭学習を通して 自己マネジメント力を育むためには	○自己マネジメント力(自分で学習や生活を改善する力)を育むための ・家庭の学習環境づくり ・家庭の習慣づくり
第6分科会 心の教育	子どもの豊かな心を育むために、 家庭と学校と地域でできること	○子どもの心の現状とその要因 ○家庭・学校・地域が子どもの心の教育でできること

記念講演

『多様性の時代に生きる』 柳澤秀夫氏



「SNSをはじめ様々なネット情報が氾濫し、ややもすると安易に『いいね』の一言で物事を判断してしまいかねない今の時代。こんな時代を私たちはどうやって生きぬけばいいのか？ 私がこれまでに関わった取材や番組を振り返りながら考え、お話ししてみようと思います。」

『会津会』第8代会長。会津若松市生まれ。元NHK解説委員、国際部の記者として内戦や戦争などを取材、『ニュースウオッチ9』初代キャスターや『あさイチ』キャスターなどを歴任して人気を博し、その後NHK放送総局解説委員長に就任。2018年10月よりフリーとなり、現在は民放『ワイド！スクランブル』でレギュラーコメンテーターとして活躍。

安全互助会から

令和二年度加入手続き文書については、各都市P連事務局より各学校へメール配信しております。本会ホームページにも掲載してありますので、ご確認ください。

【今後の日程等】

- 加入申込締切……三月十日(火)
 - 「会員証」「事務取扱概要」「傷害事故報告書」「賠償事故報告書」……四月上旬送付
 - 最終人数報告 ……五月二十六日(火)
 - 会費納入日……五月末日
 - 会費の口座引落日 ……六月二日(火)
- ※但し、口座引落の手続きをしていない学校・園のみ
- ◎新たに会費の口座引落を希望される場合や金融機関・口座番号等を変更される場合は、四月十五日までに本会宛ご連絡ください。

【事故報告について】

○傷害事故、賠償事故の報告について

ではケガをした日・事故日が基準となりますので、二年四月一日午後四時までに発生した事故については二〇一九年度の会員証番号・加入コース・学年で報告ください。

○令和二年四月一日午後四時以降のケガ・事故については令和二年度の会員証番号等となります。

令和二年四月一日よりPTA会員(含む学童)がPTA主催・共催行事に参加しているときの熱中症と食中毒の補償が追加されることになりました。(PTA行事中に限る)

学校・PTA活動支援補償制度加入のご案内

本制度は各学校および単位PTA活動を支援するボランティアや外部講師として授業等に関わる方々を対象としてケ

ガと賠償事故について補償する保険です。本年度は三十三校から加入いただきました。安心して活動できるよう是非ご検討ください。

会費 一人一活動 二百五十円

活動例

- ・本の読み聞かせ
 - ・民話・伝統芸能指導
 - ・町探検・校外学習引率
 - ・クラブ活動やスキー教室の指導
 - ・総合学習やPTA教養講座講師
- ※詳細につきましては、一月に送付しました案内文書をご覧ください。

編集後記

今年度も会員の皆さまのご協力・ご支援により盛り多き活動を行うことができました。役員・会員の皆さまに御礼申し上げます。ありがとうございました。

今年度は、おそらく福島県PTA連合会六十八年間の歴史の中で初めてのこととなる第六十七回福島県PTA研究大会南相馬大会が自然災害により中止となつてしまいました。準備を進めていた実行委員会の皆さま、大会参加を心待ちにしていた多くの会員の方々にとって、とても残念なことでありました。

県大会のますます充実した運営について協力して探っていきたいという思いを強くした年でもありました。次年度は、東北大会を兼ねての県大会となります。一次案内も配布され、会津の実行委員会の皆さまの準備もいよいよという時期になってまいりました。会員の皆さまのご協力をお願いして編集後記といたします。

共栄火災

夢を、未来を、 ずっと近くで支えたい。

つながり強化宣言！ 共栄火災



サイ吉

人々が気持ちよく毎日を暮らせるよう、安心のチカラでそっと支えるサイ。共栄火災のサイ吉です。